

令和2年度化学物質環境実態調査

分析法開発調査結果報告書

辻本真弓

化学物質と環境, 183-214(2022)

環境水中に含まれるメフェナム酸の分析法を開発した。その結果、固相カートリッジは InertSep PLS-2, 溶出溶媒はメタノール 6 mL, 最終検液量は 2 mL (50 倍濃縮), 装置注入量 5 μ L が本分析法における最適条件であると判明した。本法におけるメフェナム酸の MDL は 0.00016 μ g/L, MQL は 0.00041 μ g/L であった。算出した MQL の結果から、本法は環境試料中の 0.0005 μ g/L レベルのメフェナム酸の定量に適用可能であると判断された。